

SolidWorks

参加費無料

大塚商会

活用研究会

SolidWorks保守ユーザー様向け

第13回

10:00~17:30
(受付9:30~)

2013年
1/25
FRI

主催：株式会社大塚商会 協賛：ソリッドワークス・ジャパン株式会社
会場：大塚商会 関西支社 大阪市福島区福島 6-14-1 大塚梅田ビル 5F (JR 環状線 福島駅 より北へ徒歩 6 分)
申込：<http://event.otsuka-shokai.co.jp/13/w0125sw/>

10:00 ~ 10:15 ご挨拶：発起人挨拶及びスタッフ紹介、事務局からのご連絡

【A1】 10:15 ~ 12:00 『What's New SolidWorks 2013』

「SolidWorks 2013」が発表されました！毎年 200 項目以上の機能が強化されていますが、SolidWorks 2013 では前バージョンとの相互運用、図面機能強化など既存ユーザー様でも新規ユーザー様でも期待できる機能が満載です。モデリング機能と合わせて解析の新機能もご紹介いたします。また、今回はセミナー後に実機にて新機能の操作を確認いただく時間を設けています。新機能を個別に操作いただけるよう、サンプルデータとテキストも準備しています。ぜひとも期待してご参加ください。

実機操作
できます



※本セッションは講師が実機を使ってご説明します。ご希望の方は同時に実機操作が可能です。
(先着20名様/PCは当社で用意)
※対象：SolidWorksのモデリング操作を習得されている方。(操作アシスタントはつきません)
※ご希望の方はお申込み時に「PC希望」欄をご選択ください。

【A2】 13:00 ~ 13:45

『DXF を活用した SolidWorks モデル作成』

SolidWorks には構想設計に適した「レイアウト機能」があります。本セッションでは DXF ファイルをインポートし 2D から 3D へ、また、ブロック機能を使い 2D で構想を行いながらの 3D モデル化、最後に簡単なモーション解析までを行います。

【A3】 14:00 ~ 15:30

『機構レイアウト手法』

本手法の名前は、可動部の多い機械の設計で特に有効と思われたことに由来しています。静的な機械で使えない、というわけではありません。アセンブリ構成の整理にお悩みの方にも参考になる手法ではと考えています。本セッションでは、構想設計時を想定して「仮想構成部品」を使用し、「機構レイアウト手法」によるアセンブリ構築を行います。気軽に機構アセンブリを組める体験をお楽しみください。

【A4】 15:45 ~ 17:45 ワールド・カフェ 「3次元設計をやってみて」困ったこと、良かったこと、今後の取り組み

ワールドカフェ
とは？



ワールド・カフェとは？：本物の「カフェ」のようにリラックスした雰囲気の中でテーマに沿って自由に会話を行います。「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考え方があります。さまざまな企業様、立場の方々が集まるこのような場の中で、垣根を越えてオープンで創造性の富んだ会話ができる場とプロセスを用意することで、組織やコミュニティの文化や状況の共有や新しい知識の生成を行う、話し合いの手法です。

3次元設計をやってみてどのような事がおきているか、参加者様同士の対話による交流と意見交換と共に、気づきや新たな価値観の共有をワールド・カフェで実現していただきます。ご参加いただく全ての方と対話していただけますので、ぜひ奮ってご参加ください。

テーマ

1) 3次元設計をやってみて困ったこと

- 例) ・工数 (設計部門内、会社全体)
- ・人材・教育・社内ルール
- ・過去の資産・取引先など

2) 3次元設計をやってみて良かったこと

- 例) ・設計部門内、会社全体への影響
- ・新製品開発、付加価値
- ・成果、成功事例・取引先など

3) 明日からの取り組みについて

- 例) ・メーカーへの要望・改善
- ・他社様の事例をヒントに…など

体験

【T1】 3DVIA Composer 体験セミナー

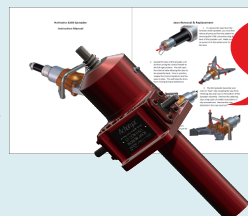
～ 3D データがコミュニケーションを変える！～

15:45

17:15

QCD の改善は製造業の永遠のテーマです。3DCAD がそこに大きく貢献したことは周知のとおりですが 3D データには、まだまだ効果を引き出せる可能性を秘めています。パーツカタログや作業手順書、マニュアル、プレゼンテーションなど貴社の製品にまつわるさまざまな情報伝達のあり方を、3DVIA Composer を使うことにより、よりスムーズに革新ができます。

定員：15名



SolidWorksデータと
リンク！